



町制施行 70 周年記念式典

1月19日、利根町文化センターにおいて、町制施行70周年記念式典が開催されました。オープニングに、式典では、町制施行70周年記念動画の上映し、来賓の皆さまからご祝辞をいただきました。また、式典では記念表彰を行い、これまでの町政に貢献された方々に表彰状を授与し、その功績を称えました。当日は約290名のご来場をいただき、70周年の節目を祝うことができました。



町制施行70周年記念動画の上映

※平成27年に実施した『10年後の私・家族への手紙』が届いていない方は、ご連絡をお願いします。詳細は15ページに記載していますのでご確認ください。

孺恋村自然体験交流事業



1月25日～26日に、利根小学校5・6年生30名と孺恋村の小学校5・6年生5名で孺恋村自然体験交流事業を実施しました。1日目は孺恋村の児童と対面式にて自己紹介カードの交換を行い、スノーシュー、星空観測を行って親睦を深めました。また、2日目は孺恋村郷土資料館や八ッ場ダムを見学しました。

茨城県下水道促進週間 コンクール表彰式



1月16日、茨城県市町村会館講堂において、『令和6年度茨城県下水道促進週間コンクール』知事賞入賞者の表彰式が行われました。県内44市町村から応募された作品の中から入賞作品が36点選ばれ、利根町からは、利根中学校3年江澤寿音さんが「書道部門知事賞入選」を、また、利根中学校3年高橋迅さんが「新聞部門知事賞入選」を受賞しました。

第15回 布川一茶俳句大会

町は今年で町制施行70周年を迎えました。昨年11月30日に開催された俳句大会も、その記念事業として応援をいただきました。町関係各所、特に教育委員会にはいろいろな面でご協力をいただきました。また表彰式では、町長をはじめ議会議長、教育長、徳満寺住職さんより、それぞれ心温まるお話をいただきました。特に出席された小中学生の皆さんは「とてもいい眼」をしてお話に聞き入っておりました。きつと心に残る一日になったことと思います。

—敬称略—

布川保育園さくら組

- ・ たまいれでうまくはいたたよしろかつた れい
- ・ ゆうぎしたすごいうごきにきんちようし かのかん
- ・ かけっこでいちいになつたうれしいな りゆうせい
- ・ でかばんはままとはしつてうれしいな ゆかり
- ・ りれいしたかつてうれしいうんどうかい つづき
- ・ おうえんのおどりはふあしよんもんすたー いおり
- ・ かけっこはがんばれときこえたのしいな るい
- ・ でかばんですびいどだしたきもちいい ことみ



小中学生の部

- 一茶句会賞
 - ・ 思い出の花見べんとう母の味 利根小四年 蘭部 里奈
 - ・ 襲い来る空の大群鰯雲 利根中二年 木田彩映理
 - ・ 桜さき私は次へ歩き出す 利根小五年 大久保えま
 - ・ 利根の空万華鏡かな大花火 利根小六年 雑賀 陽叶

一般の部

- 一茶句会賞
 - ・ 友垣の集ふ城址や萩の花 利根町 井手 澄子
 - 町長賞
 - ・ 注連縄纏ひて絆深まる在祭 龍ヶ崎市 本谷 英基
 - 教育長賞
 - ・ 鎌にぎる汗して忘れたきことも 利根町 伊藤 幸子
 - 徳満寺賞
 - ・ 青柿や墨絵ばかしの筑波山 利根町 長島 平衛

特選

- ・ わが影に余る力や秋暑し 印西市 関根 早苗
- ・ 合唱の高音低音秋澄めり 龍ヶ崎市 伊沢とよ子
- ・ 介護受けをり天の川窓にあり 龍ヶ崎市 半田 健州
- ・ すんなりと乗りし介護車秋澄みぬ 龍ヶ崎市 吉成 イク
- ・ 沼風や萱の穂波に夕日さす 利根町 飯塚 智子
- ・ 萩の花こぼさぬように活けにけり 利根町 香取 順子
- ・ 忘却てふ言葉身に入む齢かな 利根町 大野 英二
- ・ 活力は丸干しいわし夕の膳 利根町 海老原マサ
- ・ 虫の音に寝返り打てば妻の顔 利根町 滝澤 昭夫
- ・ 一人の餉秋刀魚標本めきてをり 西多摩郡檜原村 はまなりこ

第12回布川一茶俳句会 「投句箱優秀句」の発表 7月～12月

選者「馬酔木」同人 斉藤玲子先生
応募数123句 順不同・敬称略

- ・ 定刻の目覚めもよろし干布団 龍ヶ崎市 吉成 イク
- ・ とぎめきに生きむ晩年竜の玉 利根町 大野 英二
- ・ 抱きたる曾孫の重さお正月 利根町 若松 恭子
- ・ 懐手解きて暮敵迎へけり 龍ヶ崎市 井原 仁子
- ・ 鬼の子の耳そばだてる葉擦れかな 印西市 関根 早苗
- ・ 名に残る志士の気概や万年青の美 利根町 軽部 敏江
- ・ 山茶花の白はさびしや散りてなほ 利根町 大野三枝子
- ・ 雀らのてんでに第九歌ふかに 取手市 山本ヤエ子
- ・ 風花や団地に移動販売車 利根町 多田 芳子
- ・ せかす子を待たせてそつと初鏡 利根町 石川 陽子

▼問い合わせ・事務局

長田 ☎090・4960・2730

※俳句は、年齢や経験を問わずだれでも楽しむことができます。そして、日常の何気ない出来事の中に素晴らしいものを見つけることができるでしょう。